拝啓　毎日うだるような暑さが続きますが、皆様お変わりなくお過ごしのことと存じます。

　さて、本日、別便にて心ばかりの品をお中元のしるしにお贈りいたしました。お納めいただければ幸いに存じます。

　暑さ厳しき折（から）［まだまだ暑い日々が続きますが］、皆様くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。

　まずは書中にてご挨拶申し上げます。

敬具

　　令和　　年　　月　　日

◯◯◯◯